

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所理念はスタッフルームに掲示し、職員採用時に説明をしている。ケアに戸惑った時には理念を意識し、適切なケアの方向を示していけるよう努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会に加入しており、町内のゴミ拾いや夏祭りにも参加していた。新型コロナウイルスの蔓延もあり参加をする事が出来ていない。今後、以前のように参加ができればと考えている。地域との付き合いでは利用者様と散歩をする際や朝のゴミ捨ての際には挨拶を心掛けている。小学生や中学生との交流も今後交流を図っていきたくと考えている。	・施設の方以外での交流もできたらお願いしたいです。 ・コロナの感染状況が落ち着いてきたら、地域との交流が再開できたら良いと思います。 ・施設の円滑な運営には地域住民の理解が大切なので施設利用者の心の安らぎとなる様な町内会行事に参加をお願いします。 ・町内会の一斉清掃は年二回実施しています。見守りというような形で参加も考えられますね。 ・地域密着は必要不可欠であり、今後も地域住民との関わり、交流に積極的に関わっていく事が大切であると思います。 ・令和5年度モエレ町内会の「交通安全街頭啓発運動」も実施予定なのでもし時間があれば参加出来ると思います。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染拡大予防の為、書面開催で実施。アンケートを同封し様々なご意見や質問などを頂き反映に努めている。運営推進会議の内容は職員へ周知している。	・書面等で報告いただいております。 ・今後も継続して取り組んで下さい。 ・紙面交流は不和感が一杯です。通常に戻りつつあるので良かったです。 ・今後も状況に応じて書面開催の検討も必要であると考えています。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活保護やおむつサービス利用、介護保険の更新申請など電話やメールを中心に連絡をとり合い、常に報告相談出来る関係を築けるよう取り組んでいる。	・ラインなどを活用してよく連絡いただいております。 ・特にご意見はありません。今後も取り組んでいって頂けたらと思います。 ・今後も継続して取り組んで下さい。 ・今後も適切な交流協力関係の維持に努めたいですね。 ・今後も継続し連絡、相談が出来る関係を築いていく事が大切であると思います。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内で委員会を立ち上げ、構成員は3ヶ月毎の委員会の参加、他職員への伝達その他、法人内、外部の研修へ参加、定期的に身体拘束について学び、身体拘束にあたるようなケアを行っていないか意識を持つよう心掛けている。毎月のカンファレンスで不適切ケア、身体拘束に該当する事は無い、振り返る機会を設けている。玄関の施錠については、夜間(19時~8時)は施錠を行い、日中は自由に出入りできる環境としている。玄関先へ行かれた時には直ぐに行動を止めず、安全に配慮し見守りで自由に過ごせるよう対応をしてい		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・玄関に関する対応は安全に期しながらの人権確保素晴らしいですね。

